

活動報告

団体名	NPO 法人バルビー
活動名	熊本地震復興支援「みんなで作る回復力のある地域」コミュニティ構築支援
活動期間	2018年4月～2019年3月
活動の成果	<p>仮設団地自治会や住民主体であることを大切に活動してきたことで、仮設団地や各地域等におけるコミュニティや住民同士で助け合う環境の強化につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設団地からの退去が進み、入居世帯が減少する一方、工事の遅れや災害公営住宅建設待ちなどで仮設団地に残っている住民もいる中、自治会活動が衰退しないよう、また取り残されて寂しい思いをする人をつくらないよう、コミュニティ維持やお互いが助け合う環境づくりのお手伝いができた。 ・住民の減少がありつつも、仮設団地自治会の活動が維持された。 ・仮設団地の住民が別の団地でワークショップを開催するようになった。 ・仮設団地入居者の限らない地域住民の交流では、地区役員や地域支え合いセンターがコミュニティ再生や住民の誰もが取り残されないように取り組まれており、そこへのサポートができたことや微力ながら関わったことは当団体としても有意義であった。 ・継続して団体同士の連携をベースに活動してきたことで、相互の協力関係も強化され、それぞれの得意な分野を活かした活動ができた。1 団体では負担が大きい活動も効果的な連携により実施できた。
寄付者へのメッセージ	<p>みなさまの暖かいご寄付と熊本への想いのおかげで、コミュニティ構築支援のための継続した活動をすることができました。深く感謝いたします。熊本にはまだ建設型・借り上げ型仮設住宅暮らしを続けておられる方、仮設住宅以外でも地震の影響を受けたまま暮らしを続けておられる方が多くおられます。また、災害公営住宅への入居が開始したことに伴い、災害公営等に入居される方が、必要なサポートや入居者と顔見知りになる機会も必要とされています。地元団体のひとつとして、バルビーは、これまで頂いた寄付者の皆様の気持ちを大切にしながら、ニーズに沿った活動を継続していく所存です。</p>

(活動のようす)



